

平成22年7月27日開催

石狩市教育委員会会議（7月定例会）資料

<協議事項>

- 1 教育委員会の点検・評価（平成21年度分）について（別冊）

<報告事項>

- 1 フューチャースクール推進事業について P 1
- 2 平成22年度情操教育スタートプログラム
「おしゃべランド」の実施報告について P 2～P 3

石 狩 市 教 育 委 員 会

■フューチャースクール推進事業 実施計画

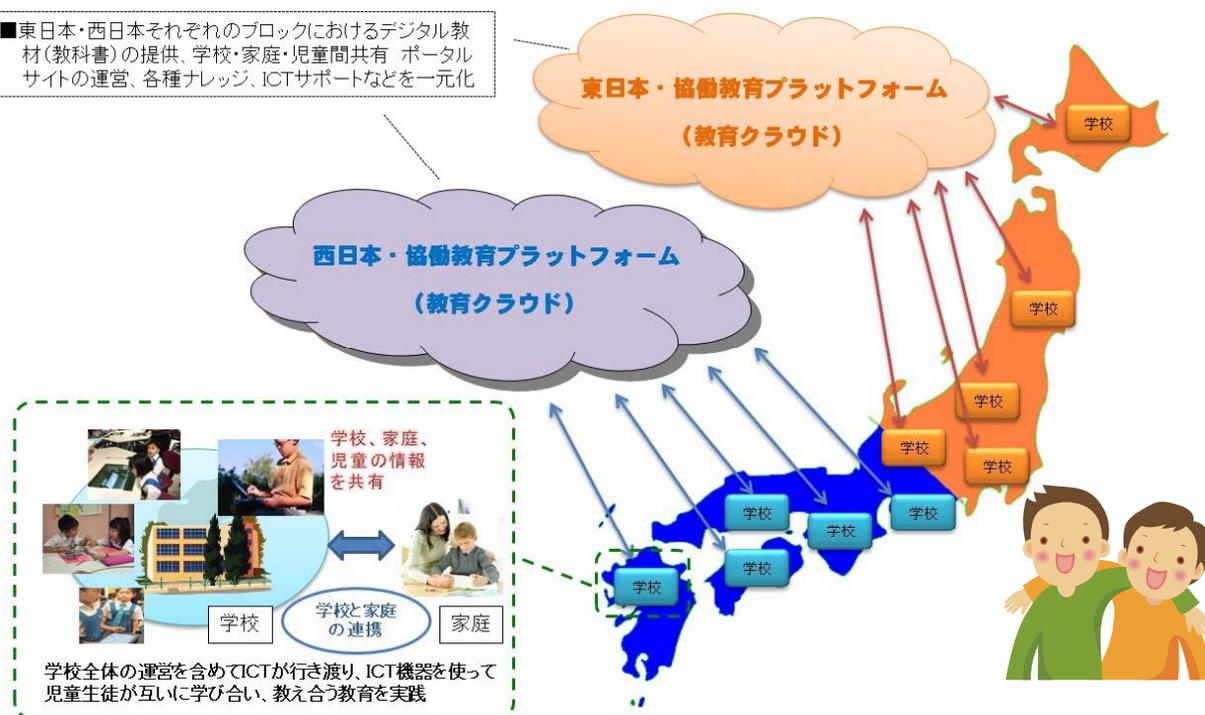
ICTを使った「協働教育」を推進するため、ICT機器を使ったネットワーク環境を構築し、学校現場における情報通信技術面を中心とした課題を抽出・分析するための実証研究を行う。

調査研究の概要

全国2ブロック10校*の公立小学校を対象に、協働教育プラットフォーム(教育クラウド)を核としたICT環境の構築により、デジタル教材(教科書)、ポータルサイト、ICTサポート等を一元的に提供するとともに、タブレットPC(全児童1人1台)やインタラクティブ・ホワイト・ボード(全普通教室1台)等のICT機器を用いた授業を実践し、「協働教育」の実現に必要な技術的条件やその効果等を検証する。調査研究の結果については、ガイドライン(手引書)としてとりまとめ、フューチャースクールの全国展開を計画的に推進。

※ 過疎・離島地域の公立小学校を対象とする場合には、複数校を一のプロジェクトとして実施することを可能とする。

■東日本・西日本それぞれのブロックにおけるデジタル教材(教科書)の提供、学校・家庭・児童間共有 ポータルサイトの運営、各種ナレッジ、ICTサポートなどを一元化



■ICT環境の構築

- ①学校にタブレットPC、インタラクティブ・ホワイト・ボード等ICT環境を構築
- ②校内無線LANの整備
- ③家庭との連携のためのICT環境構築
- ④協働教育プラットフォームの構築

■実証研究事項

- ①ICT環境の構築に関する調査
 - ・構築に際しての課題の抽出・分析
 - ・利活用に関しての課題の抽出・分析
 - ・導入・運用に係るコスト・体制等分析
- ②ICT協働教育の実証
 - ・ICT利活用方策の分析
 - ・協働教育プラットフォームの分析
- ③実証結果を踏まえたICT利活用推進方策の検討

本調査研究は、民間企業2社との請負契約により、児童数や校舎の形状、地理的条件等を踏まえて請負業者が選定した公立小学校10校(2ブロック×5校)により実施。

ガイドライン(手引書)の作成

2 平成22年度情操教育スタートプログラム「おしゃべランド」の実施報告について

1 事業の目的・ねらい

- (1) 市内小学1年生の子ども達に「情操（美しいものを観たり聴いたりしたときに素直に感動できる豊かな心）」を育む事業として、高い芸術性と臨場感にあふれた、本市独自の芸術鑑賞プログラムによる「音楽朗読劇（絵本の読み聞かせ）」を開催する。
- (2) 幼児から小学生へと生活環境が大きく変化した子ども達に、これからの小学校生活に向けた励ましのメッセージを伝えるとともに、世界の教育環境に恵まれない子ども達の存在を学ぶ機会とする。

2 公演スケジュール

日 時	会場	学校名	参加対象児童数 (小学1年生)
7月 6日 (火)	アート ウォーム	南線小(158)	158名
7月 7日 (水)		緑苑台小(95) 双葉小(57)	152名
7月13日 (火)		紅南小(89) 石狩小(12) 八幡小(9)	110名
7月14日 (水)		花川南小(97) 花川小(46) 生振小(8)	151名
7月21日 (水)	厚田総合 センター	厚田小(7) 望来小(7) 聚富小(6) 浜益小(9)	29名

- ・複式学級の聚富小・望来小は2年生8名を含む。
- ・スクールバスによる会場輸送（花川小・厚田小を除く）
- ・7/21の厚田会場は、一般者9名が来場

計 600名

3 出演者

- 谷崎 尚之 (たんず劇場主宰、俳優)
 明前 牧子 (ナレーター)
 山下 牧 (ピアノ教室講師)

4 公演の流れ

- ・公演前の説明 (市教委)
- ・プログラム1 「あらしのよるに」 【約16分】
(明前さん、谷崎さんによるナレーション、ピアノ演奏、特殊照明)
- ・出演者の自己紹介
- ・プログラム2 「おならうた」 【約13分】
(谷崎さんの進行、児童とのコミュニケーション(表情や表現のいろいろ)を交えて)
- ・プログラム3 「おおきなかぶ」 【約12分】
(明前さん、谷崎さんによるナレーション、ピアノ伴奏)
- ・プログラム4 「ユネスコ世界寺子屋運動“くるりんぱ”のお話」 【約5分】
(明前さんの進行、「くるりんぱ」は“もののみかたは、ひとつじゃないよ”のメッセージ)
- ・出演者あいさつ、退場
- ・「くるりんぱ」のビデオ上映 【約4分】 (⇒ 終演・児童退場)

※石狩ユネスコ協会から「くるりんぱ」のポストカードを児童全員に贈呈した。

5 アンケート（抜粋）

子ども達からの声

「あらしのよるに」

やぎとおおかみが出会うところ、声をかけあうところ、友だちになったところがよかった。
やぎとおおかみの役がそっくりでおもしろかった。

「おならうた」

いろいろなおならの音をみんなで声を出して言ったところがおもしろかった。
いものおなら、いそいでいるおならがおもしろかった。

「おおきなかぶ」

みんなでひっぱったところがおもしろかった。
“うんとこしょ・どっこいしょ” のかけ声を出したりするところ、先生が出てきたところが楽しかった。

「くるりんぱ」

サイコロの絵、ビデオがおもしろかった。
いろいろなくるりんぱの絵が出てきて楽しかった。

先生方からの声（子ども達に良いと思われた点、今後の授業、指導にあたって参考になった点など）

- 効果的な音楽と光の演出に子ども達が引き込まれていた。
- 「おおきなかぶ」は、これから学習するので導入的なイメージができた。
- 本に出会わせてくれたところ、本が楽しいと思わせてくれたところ、お話の続きが読みたくなるような声かけをしていただいたこと。
- 本を読んであげることや読み聞かせが、子ども達にこれ程に支持されていることを再確認し、私も紹介してあげようと思いました。
- 絵を見なくても、音や会話、声の調子で情景を浮かべられたようなので、とてもよかった。
- 子ども達が直接参加できる場面があってよかった。参加型のプログラムがよかった。
- 「おおきなかぶ」では、子ども達がかぶを抜こうと気持ちを高めていく演出が良かった。最後まで集中して聞いていました。
- 朗読の仕方（声の大小の使い分け）、子どもの参加のさせ方など。
- 「くるりんぱ」の考え方、今後の学級指導等にも利用させていただきます。
- 後半、騒がしくなってしまった。
- ユネスコ（世界寺子屋運動）の理解は、少しむずかしいようです。



<協議事項>



教育委員会の点検・評価報告書

(平成21年度分)

平成22年 月
石狩市教育委員会

目 次

点検及び評価について

- 1 点検及び評価の対象について 1
- 2 点検及び評価の手法と方針について 1
- 3 学識経験者の知見の活用について 1

第1章 教育委員会の活動状況に関する点検及び評価

- 1 教育委員会の活動状況
 - (1) 教育委員会会議の状況 2
 - (2) 教育委員会会議での審議事項 2
 - (3) 教育委員会会議以外の活動状況 8
 - 2 教育に関する事業の点検及び評価
 - (1) 主要事業等の内容 10
 - (2) 施策別の実施状況及び評価と今後の課題等 12
- 平成22年度（21年度実施事業）事業評価シート 21

第2章 点検及び評価に対する学識経験者による意見について

- 1 意見提出者 87
- 2 意見の内容 87

資 料

- 資料1 教育委員会委員名簿 92
- 資料2 石狩市教育委員会外部評価委員会設置要綱 93

点検及び評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）の改正により、平成20年4月より教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされました。

石狩市教育委員会は、地教行法に基づき、より効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、平成21年度の教育委員会の活動状況及び主要な施策・事業について、点検・評価を行い、教育に関し学識経験を有する方々による「石狩市教育委員会外部評価委員会」の意見を踏まえ「教育委員会の点検・評価報告書（平成21年度分）」としてまとめました。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第二十七条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

1 点検及び評価の対象について

平成21年度の教育委員会の活動状況のほか、教育委員会において実施した施策・事業等を対象としています。

2 点検及び評価の手法と方針について

教育委員会会議の開催及び審議の状況など、教育委員会の活動状況を明らかにするとともに、教育に関する事業を個別に評価し、課題を踏まえ今後の改善に向けた方針を明らかにしています。

3 学識経験者の知見の活用について

教育委員会の活動状況や教育に関する施策・事業の執行状況の点検・評価の客観性を確保し、今後の取り組みへの活用を図るため、教育に関し学識経験を有する方から、点検及び評価に対する意見や助言をいただき、本報告書に付して報告します。

第1章 教育委員会の活動状況に関する点検及び評価

1 教育委員会の活動状況

教育委員会の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び石狩市教育委員会会議規則に基づき、教育長を含む5人の委員が主要な教育施策の確立、変更及び実施に関する事、教育委員会規則の制定など、教育に関する様々な議題について審議しています。

それぞれの会議においては、事務局から付議された議案や報告案件などについて、委員間の入念な審議を経て、教育委員会としての決定がされています。

更に、会議規則を改正し、新たに「協議事項」、「報告事項」を設けて、協議・意見交換が充実する方策を取り入れ、教育委員会の機能を十分発揮した教育行政の執行に取り組んでいます。

様々な社会問題の解決に対して教育の果たす役割や期待が大きくなっている中、石狩市の教育をより充実・推進していくために、今後も引き続き教育委員間のより活性化した議論を目指し、会議の充実を図ります。

(1) 教育委員会会議の状況

教育委員会会議については、石狩市教育委員会会議規則第2条第2項の規定に基づき毎月25日前後の日程で定例会を開催、また同条第3項の規定に基づき必要に応じて臨時会を開催しています。

平成21年度については、下記のとおり合計19回の会議が開催されました。

また、会議以外に事務局と施策に関する勉強会も随時実施しています。

- ① 定例会 12回（毎月1回）
- ② 臨時会 7回（5月、6月〔2回〕、8月、10月、3月〔2回〕）

(2) 教育委員会会議での審議事項

教育委員会会議での審議事項については、石狩市教育委員会事務委任規則第1条の規定に基づき下記の80件を審議しました。

また、上記のほか事務局報告事項として同規則に規定されていない教育施策に関わる事業等38件について、それぞれ質疑応答を行いました。

付議案件については、下記一覧のとおりです。

- ① 石狩市教育委員会事務委任規則第1条に基づく審議事項
 - ・議決案件 57件
 - ・協議案件 16件
 - ・承認案件 3件
 - ・報告案件 3件
 - ・同意案件 1件
- ② 事務局報告事項 38件

③ 付議案件一覧

日 時	付 議 案 件
21. 4. 23	(議案) ・石狩市奨学審議委員会委員の委嘱について ・石狩市民図書館協議会委員の委嘱について ・中学校教科用図書共同採択の承認について (報告事項) ・石狩市保健室利用状況調査報告について
21. 5. 11 (臨時会)	(議案) ・石狩市教育委員会委員の辞職の同意について
21. 5. 29	(議案) ・平成 21 年度一般会計補正予算 (第 1 号補正) について ・石狩市立学校管理規則の一部改正について ・石狩市社会教育委員の委嘱について ・石狩市学校給食センター運営委員の委嘱について ・平成 21 年度奨学生決定について ・教育委員会職員の異動について (報告事項) ・平成 20 年度社会教育施設等の利用状況について ・平成 21 年度市内小中学校の児童生徒数・学級数について ・石狩市新教育プランの策定について ・平成 21 年度石狩市教育委員会の点検・評価の実施について
21. 6. 1 (臨時会)	(議案) ・石狩市教育委員会教育長の任命について ・第 1 地区教科用図書採択教育委員会協議会委員の選出について
21. 6. 16 (臨時会)	(議案) ・平成 21 年度一般会計補正予算 (第 2 号補正) について
21. 6. 30	(議案) ・石狩市教育委員会会議規則の一部改正について ・教職員の懲戒処分内申について ・石狩市立花川中学校における教師体罰事故調査委員会からの報告について (協議事項) ・石狩市民図書館のビジョンの策定について ・石狩市新教育プランの取り進めについて

日 時	付 議 案 件
21. 7. 23	<p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクール・アシスタント・ティーチャー (SAT) 事業について ・平成 21 年度石狩市教職員研修サマーセミナーについて ・平成 21 年度「いしかり情操教育プログラム」実施報告について ・平成 20 年度学校給食費収納状況について ・紅葉山小学校施設の跡利用について ・市内小中学校の耐震診断結果について <p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市の休日に関する条例の一部を改正する条例の施行に伴う関係規則の整備に関する規則について ・教職員の異動に係る内申について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市新教育プランの基本構想について ・石狩市民図書館ビジョンについて <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚田ゆかりの四人展 (パネル展) の実施について
21. 8. 4 (臨時会)	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度から使用する中学校用教科用図書の採択について ・教職員の懲戒処分の内申について ・教職員の懲戒処分について
21. 8. 24	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年度一般会計補正予算 (第 3 号及び第 4 号補正) について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市新教育プランの基本構想について <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校事故に関する対応マニュアルについて ・「自分を見つめる」アンケート調査結果について ・平成 21 年度「俳句のまち・いしかり」実施報告について ・平成 21 年度石狩市教職員研修サマーセミナー実施報告について
21. 9. 30	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部改正について ・教職員の懲戒処分の内申について ・教育委員会職員の異動について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市民図書館ビジョンについて ・石狩市新教育プランについて

日 時	付 議 案 件
	<p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年度全国学力・学習状況調査について ・市内小中学校における新型インフルエンザの状況について ・市内小中学校にかかる耐震診断調査の結果について ・第 54 回（平成 21 年度）石狩市民文化祭開催概要について ・厚田ゆかりの四人展実施報告について
<p>21. 10. 6 (臨時会)</p>	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市教育委員会委員長の選挙について ・石狩市教育委員会委員長職務代理者の指定について ・石狩市立中学校の教頭に係る内申について
<p>21. 10. 27</p>	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の懲戒処分の内申について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市新教育プランについて ・石狩市民図書館ビジョンについて <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年度石狩市・恩納村中学生生徒交流(派遣)事業について ・第 10 回（平成 21 年度）図書館まつりの開催について ・平成 21 年度蔵書点検結果について ・給食費の状況について
<p>21. 11. 26</p>	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者指定の件について ・平成 21 年度一般会計補正予算（第 5 号補正）について ・教職員の懲戒処分の内申について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度教育予算要求について ・全国学力・学習状況調査結果の公表について <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 10 回（平成 21 年度）図書館まつりの開催状況について ・平成 22 年石狩市成人式実施要項（案）について
<p>21. 12. 25</p>	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市教育委員会表彰選考委員の委嘱について ・平成 21 年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について ・個人情報訂正決定への異議申立てに対する決定について ・石狩市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部改正について ・石狩市民図書館条例施行規則の一部改正について

日 時	付 議 案 件
	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の懲戒処分について (協議事項) ・平成 20 年度教育委員会の点検・評価報告書(素案)について (報告事項) ・市内小中学校にかかる耐震診断調査の結果について ・(仮)石狩市学び交流センターの使用料の新設について ・第 54 回(平成 21 年度)石狩市文化祭の開催報告について ・平成 21 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(速報)について
22. 1. 27	<ul style="list-style-type: none"> (協議事項) ・平成 20 年度石狩市教育委員会の点検・評価報告書について ・石狩市教育プラン等のパブリックコメント結果について ・給食費の見直しについて (報告事項) ・平成 22 年石狩市成人式の実施報告について ・平成 22 年度全国学力・学習状況調査について
22. 2. 19	<ul style="list-style-type: none"> (議案) ・平成 20 年度石狩市教育委員会の点検・評価報告書について ・平成 21 年度一般会計補正予算(第 6 号補正)について ・平成 22 年度教育行政執行方針について ・平成 22 年度一般会計予算について ・石狩市学び交流センター条例の制定について ・石狩市立学校施設使用料条例の一部改正について ・石狩市資料館条例施行規則の一部改正について ・石狩市学校給食センター運営委員会への諮問について ・公文書開示決定への異議申立てに対する決定について (協議事項) ・石狩市教育プラン等のパブリックコメント結果について (報告事項) ・学校情報セキュリティマニュアルについて ・第 21 回石狩市公民館まつりについて ・平成 21 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
22. 3. 10 (臨時会)	<ul style="list-style-type: none"> (議案) ・石狩市立小中学校の教職員の人事異動に係る内申について
22. 3. 25 (臨時会)	<ul style="list-style-type: none"> (議案) ・教育委員会職員の人事異動について

日 時	付 議 案 件
22. 3. 30	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市教育プランについて ・石狩市子どもの読書活動推進計画について ・石狩市民図書館ビジョンについて ・石狩市教育委員会行政組織に関する規則の一部改正について ・石狩市教育委員会教育長職務代理者規則の一部改正について ・石狩市教育委員会職員職名規則の一部改正について ・石狩市教育委員会事務専決規程の一部改正について ・石狩市教育委員会職員の発令及び辞令書の取扱いに関する規程の一部改正について ・石狩市立学校施設使用料条例施行規則等の一部改正について ・石狩市教育委員会の特別の勤務に従事する職員の勤務時間等に関する規程の一部改正について ・石狩市教育委員会事務取扱規程の制定について ・石狩市学校の体育施設の開放に関する規程の一部改正について ・石狩市学校開放管理人に関する規程の廃止について ・教職員の懲戒処分の内申について ・石狩市立学校管理規則の一部改正について <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校にかかる耐震診断調査の結果について ・教育支援センターの体制について

(3) 教育委員会会議以外の活動状況

教育委員は教育委員会会議の出席以外に、教育委員会を代表した教育関係機関の会議や研修、関連行事への出席などの公務や教育現場への訪問・視察など実態把握を行っています。

また、教育委員間の打合せや事務局職員から報告・相談への対応及び情報交換など、教育行政や教育委員会会議運営に関わる調整活動も行っています。

平成21年度の主な活動は、次のとおりです。

① 各種関係機関等への出席・意見交換や研修活動 <9回>

- ・市長との意見交換（6月・10月）
- ・北海道都市教育委員会連絡協議会定例総会（9月）
- ・石狩管内教育委員研修会（10月）
- ・市議会定例会本会議（6・9・12・3月）
- ・市議会臨時会本会議（5月）

② 教育現場の実態把握（学校訪問・視察等） <7回>

- ・情操教育プログラム「おしゃべランド」事業視察（6月）
（アートウォーム）
 - 1回目（石狩小・若葉小・紅南小・厚田小・聚富小・望来小）
 - 2回目（花川小・花川南小）
- ・小学校英語サポート事業視察（6月・9月）
（花川小・緑苑台小）
- ・石狩市教職員研修サマーセミナー視察（7月）
（りんくる）
- ・ふらっとくらぶ支援状況の視察（11月）
- ・読み聞かせ会視察（12月）
（市民図書館）
- ・授業視察・管理職員との意見交換（2月）
（南線小・花川北中・花川南小・花川中）

③ 各種行事・事業への参加 <23回>

- ・学校職員辞令交付式（4・7・3月）
- ・いしかり市民カレッジ開校式（4月）
- ・運動会・体育祭（5・6月）
- ・石狩市民スポーツまつり（9月）
- ・花川北中学校開校30周年を祝う集い（10月）
- ・石狩ユネスコ協会絵画展応募作品授賞式（10月）
- ・学習発表会・文化祭（10月・11月）
- ・石狩管内PTA連合会研究大会・母親研修会石狩大会（11月）

- ・教職員互助会スポーツ交流会（11月）
- ・石狩管内共同事業「平成21年度フォーラム石狩」（11月）
- ・若葉小・紅葉山小閉校式典（11月・12月）
- ・学校職員永年勤続者表彰伝達式（12月）
- ・成人式（1月）
- ・教育委員会表彰式（1月）
- ・いしかり市民カレッジ学園祭（2月）
- ・「紅葉山子育て21！」後期定例会（2月）
- ・小中学校卒業式（3月）
- ・若葉小・紅葉山小閉校式（3月）

④ 教育プラン・市民図書館ビジョン策定など教育行政の運営に関する調整活動
〈通年〉

上記のように教育委員会会議以外にも多様な公務活動がありますが、これらが教育委員としての活動の全てではありません。他にも市民への様々な情報発信、市民や関係団体との情報・意見交換を求めて、下記に列挙したような各種団体の会合や行事にも積極的に参加しているほか、委員自らが自主的な活動を通じて、教育現場の実態把握や、自己研鑽にも努めています。

⑤ その他の団体等との意見交換の場への参加 〈主なもの〉

- ・市長との懇親会（10月）
- ・新年交礼会（1月）
- ・石狩市文化協会新年会（1月）
- ・石狩青年会議所新年交礼会（1月）
- ・その他各種団体の会合や行事など

このような一連の諸活動があつて教育委員会会議において実態把握に基づいた議論が可能となり、石狩市の教育行政が進められています。

2 教育に関する事業の点検及び評価

点検及び評価の対象事業は、平成21年度の全事務事業のうち「主要な施策」、「教育行政執行方針」などを基にした重点施策33事業ですが、そのうち8事業については、市行政評価における評価対象となっているため、その評価をもって、教育委員会の点検・評価に充てるものとししました。(下表の網掛け部分)

その他の25事業の評価については、教育に関する事業評価シート(市行政評価で使用するシートを活用)を作成し、各課による1次評価の後、パブリックコメントによる市民意見等を募集したうえで、2次評価を行い、教育に関する事業の点検・評価結果としました。2次評価については、「石狩市教育委員会外部評価委員会」において、学識経験を有する方の意見や助言をいただきながら実施しました。

(1) 主要事業等の内容

平成21年度の教育に関する事業のうち、主要な事業は次のとおりです。

事業名	新規・継続	整理番号	ページ
1 石狩市教職員研修事業 (教育委員会評価)	継続	教- 1	21
2 教育振興会活動支援事業 (教育委員会評価)	継続	教- 2	23
3 学校支援事業 (教育委員会評価)	継続	教- 3	25
4 学校支援地域本部モデル事業 (教育委員会評価)	継続	教- 4	27
5 英語指導助手招致事業 (教育委員会評価)	継続	教- 5	29
6 芸術鑑賞会開催事業 (市行政評価)	継続	6- 4	31
7 中学校体育連盟活動支援事業 (教育委員会評価)	継続	教- 6	33
8 中学生文化関係コンクール等参加活動支援事業 (教育委員会評価)	継続	教- 7	35
9 沖縄県恩納村交流事業 (教育委員会評価)	継続	教- 8	37
10 小学校スキー学習支援事業 (教育委員会評価)	継続	教- 9	39
11 不登校児童生徒支援事業 (教育委員会評価)	継続	教-10	41
12 スクールカウンセラー設置事業 (教育委員会評価)	継続	教-11	43

事業名	新規・継続	整理番号	ページ
13 青少年育成支援事業 (教育委員会評価)	継続	教-12	45
14 特別支援教育運営事業 (教育委員会評価)	継続	教-13	47
15 小中学校教材教具整備事業 (教育委員会評価)	継続	教-14	49
16 小中学校教育用コンピュータ整備事業 (教育委員会評価)	継続	教-15	51
17 教育情報化整備事業 (教育委員会評価)	新規	教-16	53
18 小中学校施設整備事業(耐震化) (教育委員会評価)	継続	教-17	55
19 小中学校校舎等改修事業 (教育委員会評価)	継続	教-18	57
20 生涯学習講座開催事業 (教育委員会評価)	継続	教-19	59
21 石狩市PTA連合会運営支援事業 (教育委員会評価)	継続	教-20	61
22 石狩市青年団体連絡協議会運営支援事業 (教育委員会評価)	継続	教-21	63
23 女性団体連絡協議会運営支援事業 (教育委員会評価)	継続	教-22	65
24 図書館運営事業 (教育委員会評価)	継続	教-23	67
25 読書・学習支援事業 (教育委員会評価)	継続	教-24	69
26 子どもの読書推進事業 (教育委員会評価)	継続	教-25	71
27 芸術文化振興奨励事業 (市行政評価)	継続	6- 6	73
28 石狩市文化協会運営支援事業 (市行政評価)	継続	6- 1	75
29 石狩ユネスコ協会運営支援事業 (市行政評価)	継続	6- 5	77
30 石狩市民文化祭開催事業 (市行政評価)	継続	6- 2	79
31 地域創造アトリエ事業 (市行政評価)	継続	6- 7	81
32 石狩市郷土研究会運営支援事業 (市行政評価)	継続	6- 3	83

事業名	新規・継続	整理番号	ページ
33 いしかり砂丘の風資料館管理運営事業 (市行政評価)	継続	6-10	85

※評価結果は 21 ページから 86 ページのとおりです。表の「整理番号」「ページ」に該当する事業評価シートを参照ください。

(2) 施策別の実施状況及び評価と今後の課題等

平成 21 年度の主要な施策の実施状況及び評価、今後の課題等については、次のとおりです。

① 「未来を切り拓く確かな歩み」を進めるプランづくり

これまでの教育プラン（計画期間：平成 14～21 年度）は、まちぐるみで学ぶ心を育て、人を育てていこうとする「地域教育」を柱として策定され、「協働」や「地域価値の創出」などの取り組みにより、自ら積極的に活動する「自立的な市民力」として着実な成果をあげてきましたが、平成 21 年度にこれらの成果を検証しながら、本市を取り巻く社会状況の変化や国などにおける教育に関する制度改革、子どもたちを取り巻く様々な問題などを踏まえたうえで、今後おおむね 10 年間の基本的な構想と 5 カ年間で取り組む施策等を位置づけるため、新教育プランを策定しました。

プラン策定にあたっては、市民や教育関係団体の意見をいかすため、市民参加手続や各種団体と意見交換を行うとともに、石狩市次世代育成行動計画後期計画「こどもあいプラン」との整合性を図りながら策定しました。

同時に策定した、子どもの読書活動推進計画や石狩市民図書館ビジョンと併せて、教育委員会会議でも活発な議論を行いながら計画を決定しました。

【今後の課題・方針等】

教育プラン基本計画において、平成 22 年度から 5 カ年間で実施する取り組みを位置づけているので、これらが着実に実施されるとともに、各施策がその目的に対して有効であるかなどを把握するため、プランの進行管理体制を整備します。進行管理においては、本市教育を取り巻く環境の変化に柔軟に対応できるよう、必要に応じて計画の一部見直しをすることも求められます。

また、平成 22 年度については教育プランの重点施策に関する事業予算を計上したところですが、平成 23 年度以降の予算策定にも着実に反映できるよう進めていきます。

② 信頼に応える魅力ある学校づくりの推進と教職員の育成

各学校では、教職員が自らの使命を自覚し、信頼される学校づくりを進めるため、「学校評価」に加え、「外部評価」や「学校支援推進員」との連携のもとに、学校改善に努めています。こうした中で更に学校教育の質的な向上を図るため、学校が自ら学校関係者評価委員を軸に地域と共に協働体制づくりの推進や、校長のリーダーシップの下に、

より一丸となって前進する学校づくりを支援する必要があると考え、学校支援地域本部事業（モデル事業）や学校支援事業などの取り組みを実施しました。

また、学校の組織の活性化や教職員の資質向上を図るため、「サマーセミナーの充実」、「自主的な研究団体への支援」などの取り組みを実施しました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●石狩市教職員研修事業（継続）

市の教育目標の達成や現代的な教育課題を解決するため、市独自の教職員研修を実施し、専門的知識や実践的な指導力など、更なる教職員の資質の向上を図りました。

●教育振興会活動支援事業（継続）

石狩市教育振興会に活動費の一部を交付することにより、研究及び研修活動を通じて、専門的知識の習得など教員の資質向上を図りました。

●学校支援事業（継続）

各小中学校での「総合的な学習の時間」「特色ある教育活動」に関わる取り組みや、個に応じた指導を行う「SAT（スクール・アシスタント・ティーチャー）」などの外部指導者の活用などに対し交付金を交付するなどにより、各小中学校の特色ある教育活動の推進を図りました。

●学校支援地域本部モデル事業（継続）

国の委託事業を活用し、学校支援ボランティア活動を通してモデル地区の学校（花川北中・紅葉山小・紅南小）がよりよい教育活動を行えるよう、教職員、保護者、地域住民が協働して学校を支える仕組みづくりを図りました。

【今後の課題・方針等】

信頼に応える学校づくりを進めるためには、よりよい教育活動を行うことが必要です。各学校が教育内容の改善や教職員の資質向上などに果敢に取り組む意識を持ち、学校長のリーダーシップのもと学校運営の改善や特色のある教育活動を積極的に展開するとともに、学校の教育活動等に関する点検・評価を適切に行い、その結果を教育活動の工夫・改善に生かすことが必要です。

更に、学校運営の状況についての情報を積極的に提供し、保護者等に対して説明責任を果たしていくことが求められており、今後は学校ホームページの開設なども進めていきます。

教職員一人ひとりの資質・能力向上という面では、新学習指導要領への円滑な移行や今日的な課題に対する研修の充実も必要であることから、情報化・国際化の進展など時代の変化に対応した能力や技術を身につけるため、研究・研修機会の充実・拡大を図ります。

③ 確かな学力を育み、個性や能力を伸ばす教育

基礎・基本に裏付けられた「確かな学力」の定着が、学校の最重要課題と捉えており、市独自の施策を展開し、主体的、創造的な教育環境の整備を進めて行くことが必要であることから、各種調査結果の検証をもとに、指導体制や指導方法の工夫・改善、基礎学力定着に向けたSAT、スーパーSATの活用や平成20年度に設置した地域ぐるみで

子どもを育てる「学校支援地域本部事業」の充実を図るなど、学校への支援を行いました。

また、学習指導要領の改訂に伴う小学校外国語活動に向け、「小学校英語サポート事業」を本市独自に実施し、子どもたちに外国語の発音や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力を伸ばすための取り組みを支援しました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●英語指導助手招致事業（継続）

全中学校に外国人英語指導助手を派遣し、中学校生徒の英語力向上を図りました。

●学校支援事業（再掲）

●学校支援地域本部モデル事業（再掲）

【今後の課題・方針等】

全国学力・学習状況調査等の結果をみると、特に、「読解力」等に課題があり、全ての学習の基礎となる言語活動を充実させるとともに、個に応じたきめ細かな学習指導の強化が必要です。そのためには、教育活動の基本となる授業内容の改善や教職員の意識の変革をはじめ、学校自らの積極的な学校改革の取り組みを推進する必要があります。

授業改善を図るための校内研修の推進、少人数指導・習熟度別指導、グループ学習、小学校教科担任制など指導体制・内容の工夫、朝読書、朝学習などの取り組み、土曜・長期休業中などの補足的な学習の取り組み、家庭学習習慣化への取り組みなど、学力向上等のため、各学校が作成する「学校改善プラン」に基づいたPDCAサイクルによる改善を推進します。

SAT事業については、学生などの確保が困難となっており、スーパーSAT事業（教員OBなどを活用した授業補助）の拡充などによる外部指導者の確保も必要と考えます。

④ 豊かな心と健やかな体を育む教育

近年、子どもたちの社会性の低下、体力・運動能力の低下、食習慣の乱れなどが指摘されており、成長段階において様々な体験活動を学習に取り入れていくことが極めて大切と考え、次のような取り組みを実施しました。

食育の推進においては、「いしかり版食事バランスガイド」と「運動指針」を活用し、正しい食事の在り方や望ましい食習慣を身につけさせるため、子どもたちや家庭への意識啓発に取り組むとともに、石狩市食育推進委員会を設置し、学校、家庭、地域などが連携して効果的な食生活が実践できるよう取り組みを進めました。

また、豊かな心を育む取り組みとして、全小学一年生を対象に情操教育スタートプログラム「おしゃべランド」を実施するとともに、平成21年度からは中学一年生向けのプログラムも行いました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●**芸術鑑賞会開催事業（継続）**

「おしゃべランド」、「ザ・ミュージック」などの情操教育プログラムや学校出前ミニコンサート、ロビーコンサートなどを通して子どもたちや市民に質の高い芸術文化に触れる機会を提供しました。

●**中学校体育連盟活動支援事業（継続）**

中学校体育連盟の運営費及び大会参加費の一部を交付し、全国・全道・管内大会に出場する生徒の保護者の負担を軽減するとともに、中学校の体育、スポーツの振興と競技力の向上を図りました。

●**中学生文化関係コンクール等参加活動支援事業（継続）**

全国・全道・管内大会参加費の一部を交付することにより、出場する生徒の保護者の負担を軽減するとともに、中学校の文化活動の向上を図りました。

●**沖縄県恩納村交流事業（継続）**

石狩市・恩納村生徒交流委員会に交流活動費の一部を交付することにより、沖縄県恩納村の中学生と市内中学生との交流を通して、相互理解と友好関係の推進を図りました。

●**小学校スキー学習支援事業（継続）**

市内小学校のスキー学習に要する経費の一部を助成し、北海道の自然との関わりの深い冬のスポーツであるスキー学習の実施を図りました。

【今後の課題・方針等】

昨年、国が実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を踏まえ、体育の授業の改善や計画的な体力づくりの推進に取り組み、基礎的な体力・運動能力の向上を図る必要があります。このため、体育科授業や部活動における外部指導者の支援や外遊びの機会などの提供を図ります。

子どもたちを取り巻く社会環境の変化による、家庭・地域の教育力の低下、道徳心、規範意識や社会性の低下等、様々な問題が生じています。

「確かな学力」や「健やかな体」とあわせ、「豊かな心」を育むにあたり、その出発点となる家庭の役割の重要性を市民全体でしっかり理解し、市民ぐるみの取り組みが進められるよう、体制の整備を図ります。

学校においても「心の教育」、「情操教育」、「豊かな感性」、「コミュニケーション能力」を育む教育活動を推進していきます。

⑤ 教育的ニーズに応じた適切な教育の推進

いじめや不登校の問題には、学習意欲の不足なども密接に関連しあうものが多いことから、その改善や解消に積極的に努める必要があります。このため、次の取り組みを実施しました。

特別支援教育については、特別支援教育支援員を新たに4名増員するとともに、ティーチング・アシスタント、SATなどの人的な支援を図りました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●不登校児童生徒支援事業（継続）

「ふらっとくらぶ」において、不登校児童生徒やその保護者に対し、個別・集団指導を通し支援を図りました。

●スクールカウンセラー設置事業（継続）

児童生徒及び保護者等に対し、人間関係など学校生活における不安や悩みの解消に向け、相談・支援を行いました。

●青少年育成支援事業（継続）

学校を核として、地域との連携により子どもたちを見守り、児童生徒の問題行動等への対応や支援を行いました。

●特別支援教育運営事業（継続）

特別支援教育推進のため、TA（ティーチング・アシスタント）7名及び学級支援員8名を派遣し、学校支援を図りました。

●学校支援事業（再掲）

【今後の課題・方針等】

いじめ、不登校などにより積極的な対応を行うため、スクール&コミュニティ・サポートセンター（石狩市教育支援センター）を開設します。

このセンターでは、既設の教育支援教室「ふらっとくらぶ」の機能を拡充するとともに、「いじめ・不登校対策」、「インターネットサイト対策」、「教育支援対策」の3本柱を掲げ、臨床心理士や社会福祉士などの専門的な知見を得ながら、さまざまな課題を抱えている子どもや保護者、更には学校に対し総合的な支援を行います。

⑥ 学校における良好な学習環境の充実

学校における良好な学習環境は、学習活動を進める基盤として大変重要です。そのため、学校における情報通信基盤を継続的に整備し、教職員及び子どもたちの情報リテラシーの向上を目指した研修等を通じ、教職員の指導力を向上させ、教科指導等におけるIT活用を促進しました。

また、本を読むことは言葉を育て、生きる力を育むために欠くことのできない重要な営みと考え、双葉小学校（若葉小）を学校図書館のモデル校として市内の学校では初めてとなる「学校図書館司書」の配置と併せ「市民図書館とのオンライン化」などの環境整備を行い「新しい学校図書館運営」の体制づくりに向けた準備を進めました。

更に、安心・安全な学校環境及び災害時における安全を確保するため、3校の耐震診断調査と平成22年度開校の双葉小学校の大規模改修事業を進め学校施設の充実を図りました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●小中学校教材教具整備事業（継続）

教材・理科教育等設備、コンピュータ関連備品を整備し、小中学校における学習指導の充実を図りました。

●小中学校教育用コンピュータ整備事業（継続）

教育用コンピュータの整備し、コンピュータを使った授業の充実を図りました。

●教育情報化整備事業（新規）

小中学校教職員に校務用教育用のパソコンを配置するほか、校内LAN整備、デジタルテレビへの買い替え、電子黒板の配置などを行い、学校ICT環境の整備を図りました。

●小中学校施設整備事業（継続）

安全・安心な学校施設を確保するため、耐震診断調査を行いました。

●小中学校校舎等改修事業（耐震化）（継続）

小・中学校校舎施設等の改修を行い、教育環境の改善を図りました。

【今後の課題・方針等】

学校施設の計画的な改修による老朽化の解消や良好な環境の整備は継続的に進める必要があります。また、新学習指導要領などを踏まえた教材教具設備や備品の計画的な整備が求められています。

平成21年度で耐震診断がおおむね完了したことから、この結果を踏まえ、学校施設耐震補強工事の計画的かつ迅速な実施が必要です。

また、学校情報機器セキュリティマニュアルの策定、運用及び教職員研修の実施や学校の危機管理マニュアルの作成と訓練の実施を進めることが必要です。

学校図書館については、双葉小学校以外の学校も視野に入れ、蔵書の充実、学校司書の配置など今後更に充実を図っていくことが必要です。

⑦ 社会全体で取り組む教育の推進

全国的に、家庭、地域の教育力の低下が指摘される中、花川北中学校区をモデルとして地域のボランティアが学校を支援する「学校支援地域本部事業」を軸に、地域ぐるみで子どもを見守り、育てるシステムが更に強化されるようバックアップするとともに、地域の連帯意識や地域コミュニティの再生・活性化に繋がるよう地域ぐるみの運動として展開しました。

また、家庭の教育力の向上のための取り組みとして、幼児の情操教育、家庭教育と子育て支援などをテーマとして、親子で参加して子育てを学ぶ「びよびよ広場」を実施しました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●生涯学習講座開催事業（継続）

市民の主体的な学習活動を支援し、多様な学習ニーズと社会の要請に応える学習機会を提供しました。

●学校支援地域本部モデル事業（再掲）

●石狩市PTA連合会運営支援事業（継続）

石狩市PTA連合会の活動経費の一部を補助し、教育活動の振興や地域における教育環境の改善充実を図りました。

●石狩市青年団体連絡協議会運営支援事業（継続）

石狩市青年団体連絡協議会の活動経費の一部を補助し、石狩・厚田・浜益の3地区の青年会の連携と地域づくりまちづくり活動を支援しました。

●女性団体連絡協議会運営支援事業（継続）

女性団体連絡協議会の活動経費の一部を補助し、次世代育成支援や青少年の健全育成、環境問題、地域支援活動など女性の特性を生かした取り組み、地域貢献を支援しました。

【今後の課題・方針等】

家庭において、子どもたちに望ましい生活習慣や学習習慣が定着するよう更に推進する必要があります。また、親子の絆を深め、安心して子育てを行うため、子育てに必要な知識や技術を身につけるとともに、身近な地域で行う学習、交流機会の提供や情報提供・相談体制を整備します。

学校支援地域本部事業については、若葉小と紅葉山小が統合し双葉小となったことを受け支援体制を再整備するとともに、事業実施地区の拡大について検討します。

⑧ 市民の主体的な学習活動の支援

本市では、社会の成熟化に伴い、人々のライフスタイルが多様化する中で、市民ニーズに応じた教養・趣味などの講座の提供を行うとともに、市民の主体的な学習活動が行なわれるよう支援に努めています。これらの動きを契機として、平成21年4月に、市民ボランティア組織「いしかり学びをつくる会」と「教育委員会」との協働により運営する「いしかり市民カレッジ」を開校しました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

- 生涯学習講座開催事業（再掲）
- 石狩市PTA連合会運営支援事業（再掲）
- 石狩市青年団体連絡協議会運営支援事業（再掲）
- 女性団体連絡協議会運営支援事業（再掲）

【今後の課題・方針等】

「いしかり市民カレッジ」は、市民手づくりの学びの場として、予想を超える会員数に拡大しています。更にニーズに対応した企画・講座の拡充に向け、市民が主体的に学べる環境づくりを進めます。

社会教育施設の整備では、紅葉山小学校の閉校に伴い、公民館、紅南カルチャーセンターと機能を相互に補完・分担し、学びの活動や団体・市民の交流の場として「学び交流センター」を開設します。

⑨ 学習の拠点としての図書館サービスの充実

市民の学習に必要な、図書を始めとするさまざまな資料・情報を収集、整理及び提供する図書館の基本サービスの向上に努め、利用者の期待に応えられる「レファレンスサービス」の充実を図り、「図書館講座」、「学級団体貸出」、「ブックスタート」など幅広い事業を積極的に実施しました。

また、開館10周年を機に、今後の図書館の運営についてビジョンを策定したほか、新たな「子どもの読書活動推進計画」を策定しました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●図書館運営事業（継続）

図書資料の収集及び提供、レファレンスサービスの実施をはじめとする図書館サービスを通して生涯学習及び地域文化創造の拠点として市民の生涯学習支援を図りました。

●読書・学習支援事業（継続）

図書館講座、講演会、図書館まつり、図書館活用ガイダンスなどの実施を通して市民の豊かな学習機会の提供を図りました。

●子どもの読書活動推進事業（継続）

子どもの読書活動の推進を図るため、ブックスタート事業の実施や、幼児が絵本に触れる機会を継続的に提供しました。

【今後の課題・方針等】

市民図書館は、生涯学習の基盤として、また、多くの人が集い交流する場所として、一日平均で1,000人を超える方が来館する市民生活に密着した施設として成長してきましたが、今後は従来から行ってきたサービスを安定的に提供するだけでなく、時代の変化に対応して適切に事業展開を図ることが求められています。

平成22年度からスタートとする石狩市民図書館ビジョンに基づき、「子どもの学びの支援」、「情報発信を通じた生涯学習支援」、「市民の誰もが利用できる環境の整備」、「サービスを支える基盤整備」、「利用者の期待に応える蔵書・情報源の構築」を進めます。

⑩ 市民の創造性を育む特色ある石狩文化の創造

市民の手づくりで成長を続けてきた「市民文化祭」のさらなる発展を支援するため、その中心的役割を担っている「石狩市文化協会」の組織強化の支援を図るとともに、文化芸術関係団体や個人の取り組みに対する支援を行いました。

また、文化財は、ふるさとに根付き、永い歳月を重ね、培われてきた郷土の豊かな個性であり、将来に向けた地域発展の礎となるものです。そのため、厚田区輩出の著名人を紹介する「人物から見る厚田の歴史と文化展」などを開催したほか、アイヌ文化に係る聖地として「浜益区の黄金山」を国の名勝として早期に指定されるよう関係団体と連携して働きかけていくなど、歴史・文化財の伝承、保存に努めました。

【事業評価を行った関連事業】（評価結果は21ページ以降の事業評価シートを参照）

●**芸術文化振興奨励事業（継続）**

芸術文化活動を行う団体等を支援し、個性豊かな地域文化の創造を図りました。

●**石狩市文化協会運営支援事業（継続）**

石狩ユネスコ協会の運営経費の一部を補助し、市民への民間ユネスコ活動への理解や教育・科学・コミュニケーションの向上などを図りました。

●**石狩ユネスコ協会運営支援事業（継続）**

石狩市文化協会の運営費の一部を補助し、市民が自主的、主体的に芸術文化に親しむ環境づくりを図りました。

●**石狩市民文化祭開催事業（継続）**

市民の芸術文化活動の成果発表と鑑賞の機会を提供するとともに、地域に根ざした芸術文化活動の普及活動を図りました。

●**地域創造アトリエ事業（継続）**

音楽・演劇・展示・映像等の地域文化活動の創造、発表、交流の場を提供する等、芸術文化の振興を図りました。

●**石狩市郷土研究会運営支援事業（継続）**

石狩市郷土研究会の調査研究活動経費の一部を補助し郷土の歴史、文化の調査研究活動を支援しました。

●**いしかり砂丘の風資料館管理運営事業（継続）**

テーマ展、体験講座の開催を通じ、市民の石狩市の自然、歴史に対する理解を深めました。

【今後の課題・方針等】

道内でも屈指の歴史・文化・自然などを有している石狩市のふるさとの魅力を見つめ直し、市民に誇りとアイデンティティを醸成することは、生涯学習の広がりや地域づくりにとって大切なことです。今後は公民館、図書館、資料館などでの一連の社会教育事業において「ふるさと石狩」を共通テーマとして取り組むほか、市民団体等とも連携を図っていきます。

「ふるさと石狩」への理解と愛着を深めるには、文化財を適切に保護・保存し、その活用を図ることが大切です。市内の史跡・文化財・自然標本に関する貴重な資料を「砂丘の風資料館」で展示するほか、その価値や魅力をまとめた「研究紀要」や「資料集」を刊行して広く市民に情報提供を図るとともに、厚田資料室では、地域から輩出した人物中心の展示にリニューアルを行い、魅力ある郷土資料の活用に努めます。